

高校生

17歳

部活動の練習試合の会場に向かうため、午前7時すぎに車で家を出発した時、平生町の交差点に「上関原発反対」と大きく書いてある旗を持つ人が立っていた。

私は驚いた。なぜなら、中学生だつた2年前、やはりこの交差点を通った時にも「上関原発反対」と書いた旗を持った人を見かけたからだ。

通りかかるとその人は、深々と頭を下げた。2年前もそうだった。旗を持った人、2年前にも見た。活動を始めた人が立っていた。

「反原発」30年に驚き

をずっと続いているなんて、すごいね」と運転していた父に話した。

すると父は「俺が小学生の頃から続いているんじゃないか」と言った。となると、30年近くも原発反対の活動を続けていたことになる。私はさ

らに驚いた。

こんなに長く反対を訴えている市民の声は、建設設計画を進めている人たちに届いているのだろうか。それともこれから先も同じ活動が続くのだろうか。原発問題が分からぬ私も関心を持った。(山口県熊毛郡)

ヤングスポット

小学生

12歳

昨シーズンはリーグ3位。若手からベテランまで活躍した年であった。

だが、今年は違う。ファンの期待の星、黒田博樹投手が帰ってくるからだ。メジャーで活躍している間、空けられていた背番号「15」は、やはり黒田投手にだけ似合うのだろうか。

我が家は全員カープファンだ。私は黒田投手をよく知らないけれど、テレビで取り上げられる回数や、市

内に掲げられた応援の垂れ幕を見る

と、すごい人なんだなと感じる。

よく知らない私までもが、黒田投手の力に期待している。今シーズンは前田健太投手と共に、カープのエースになってくれることを強く願う。そして、好きな丸佳浩選手の走攻守のプレーにも期待している。

戦力を強めたカープ。宿敵、巨人と阪神に立ち向かう。きっと選手一人一人に「常昇魂」があるはずだ。大きな魂を胸に、広島中が望む24年ぶりの優勝へ。(広島市安佐北区)